

2020 年度採択 学術変革領域研究 (A)

不均一環境変動に対する植物のレジリエンスを支える多層的情報統御の分子機構

領域代表 松下 智直 (京都大学)

学術変革領域研究 (A)

# 不均一環境と植物

## キックオフシンポジウム・公募研究説明会

2021 1/26 火

14:00 – 17:00

京都大学 理学研究科 セミナーハウス (学内限定)

Zoom 同時配信 (学外向け)

<https://plant-resilience.jp/>

参加登録は  
領域ウェブサイト  
にアクセス

### 講演者

松下 智直 (京都大学)

植物の不均一環境変動へのレジリエンスを支える転写開始点制御機構

松林 嘉克 (名古屋大学)

長距離シグナリングを介した不均一環境変動への適応機構

壽崎 拓哉 (筑波大学)

複合的な不均一環境における根粒共生を介した窒素栄養獲得の統御機構

吉田 聡子 (奈良先端科学技術大学院大学)

不均一土壌環境に応答した寄生植物の感染統御機構

木下 俊則 (名古屋大学)

不規則な環境変動に応答した気孔開度と花成の制御機構

杉本 慶子 (理化学研究所)

植物の環境レジリエンスを支える傷害修復機構

芦苺 基行 (名古屋大学)

土相・水相・気相の三相をまたぐ不規則な環境変動に対するレジリエンス機構

佐瀬 英俊 (沖縄科学技術大学院大学)

植物の不均一環境変動への応答を支える多層のエピゲノム制御機構

領域事務局

名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻

名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所

木下 俊則



文部科学省 科学研究費助成事業 学術変革領域研究 (A)

## 不均一環境と植物

Plant Resilience under Fluctuating Environment